

## F16H 伝動装置

## 注

(1) 機械的伝動装置を含む組み合わせはグル - プ 1/00 から 35/00 に分類されていない限りグル - プ 37/00 から 47/00 に分類する。[2009.01]

(2) このサブクラスにおいては、剛結合された部材は単一部材とみなす。

(3) このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる；

“歯車伝動装置”はウォ - ム伝動装置および歯または歯に相当するものを備えた少なくとも 1 つの車または扇形車を含む他の伝動装置を含み、チェンや歯付きベルトによる伝動装置は摩擦伝動装置で取り扱うので除く；

“運動の伝達”はエネルギーを伝達することを含むとともに、入、出力運動が、たとえば速度、方向または大きさにおいて相違していようと、同種であることを意味する；

“回転”は回転が無限に続き得ることを意味する；

“振動”は伝動装置の構造によって規制される範囲で、一回転以上をも含めて、軸のまわりを運動し、その運動は伝動装置の連続運転中、交互に前後することを意味する；

“往復運動”は本質的に直線の運動を意味し、その運動は伝動装置の連続運転中、交互に前後することを意味する；

“逆転する”または“逆転”は一方向の入力運動から生じる出力運動が 2 つの反対方向のどちらかに随意に切換え得ることを意味する；

“中心歯車”はその軸が伝動装置の主軸あるすべての歯車を含む。

(4) 次の箇所に注意すること。

A01D 69/06 収穫期または刈取機の伝動機構

A63H 31/00 玩具の伝動装置

B21B 35/12 金属圧延機の歯車伝動装置

B60K 車両用伝動装置の配置

B61C 9/00 機関車の伝動装置

B62D 3/00 自動車の操向伝動装置

B62M 車輪付車両の伝動装置

B63H 23/00 船舶推進の伝動装置

B63H 25/00 船舶の操向伝動装置

F01-F04 機械、機関、ポンプ

F15B 15/00 流体作動装置と組み合わせた伝動装置

G01D 5/04 測定装置に関する指示または記録装置に用いられる伝動装置

H03J 1/00 同調共振回路の駆動装置の配置

H04L 13/04 デジタル情報の伝動装置駆動機構 [5]

## サブクラス内の索引

回転運動に限定されない伝動装置

機械的伝動装置

レバ、リンク、カムを用いるもの..... 21/00-25/00

間欠駆動部材を用いるもの..... 27/00-31/00

他の伝動装置；伝動装置の組み合わせ

19/00,33/00,35/00,37/00

細部..... 51/00-57/00

流体伝動装置..... 43/00

回転運動を伝動するための伝動装置

歯車伝動装置..... 1/00,3/00

無端可撓部材を用いるもの..... 7/00,9/00

他の摩擦伝動装置..... 13/00,15/00

流体伝動装置..... 39/00,41/00,45/00

間欠伝動装置を用いるもの..... 29/00

制御

変速用または逆転用回転運動伝動装置の制御

59/00-63/00

伝動装置の組み合わせ；差動伝動装置；その他の伝動装

置..... 47/00,48/00,49/00

伝動装置の一般的な細部..... 57/00

## 回転運動伝達用歯車伝動装置

1/00 回転運動伝達用歯車伝動装置（可変変速比をもつ回転運動伝達または逆転運動に特有なもの F16H3/00）

1/02 ・遊星運動をする歯車がないもの

1/04 ・ただ 2 つの相互にかみ合う部材を含むもの

1/06 ... 平行な軸をもつもの

1/08 ... 部材がハスバの、ヤマバのまたは同様な歯を有しているもの

1/10 ... 部材の 1 つが内側に歯のあるもの

1/12 ... 平行でない軸をもつもの

1/14 ... 円すい形の歯車のみからなるもの

1/16 ... ウオ - ムおよびウオ - ムホイからなるもの

A 低摩擦ウオ - ムギヤ

Z その他のもの

1/18 ... 部材がハスバの、ヤマバのまたは同様な歯を有するもの（F16H1/14 が優先）

1/20 ... 3 つ以上のかみ合う部材を含むもの

1/22 ... 複数の駆動軸または被駆動軸をもつもの；2 つ以上の中間軸の間に、トルクを分割するための装置をもつもの

1/24 ... インボリュートまたはサイクロイド歯とは異なった、相互にかみ合う要素を本質的に有する歯車を含むもの（F16H1/16 が優先）

1/26 ... 軸の不整列を補償する特別な手段

1/28 ・遊星運動をする歯車があるもの

1/30 ... その中で、遊星歯車が伝動装置の主軸と交差する軸を有し、しかもハスバをもつか、またはウオ - ムであるもの

1/32 ... その中で、伝動装置の中心軸が遊星歯車の周囲の内側にあるもの

A サイクロイド型減速機

B 調和駆動型減速機

C 章動型減速機

Z その他のもの

1/34 ... インボリュートまたはサイクロイド歯とは異なった、相互にかみ合う要素を本質的に有する歯車を含むもの（ウオ - ム伝動装置 F16H1/30）

1/36 ... 相互にかみ合う遊星歯車によって連結されている 2 つの中心歯車をもつもの

1/46 ... おおのが遊星歯車をもつ複数の歯車列からなる機構

1/48 ... 軸の不整列を補償するための特別な手段

3/00 可変変速比をもつ回転運動伝達用または逆転用歯車装置（変速機構または逆転機構 F16H59/00-F16H63/00）

3/02 ・遊星運動をする歯車がないもの

A 乗用車用副変速機構を有するもの

B 乗用車用以外で副変速機構を有するもの

Z その他

3/04 ... 内歯車をもつもの

3/06 ... ウオ - ムおよびウオ - ムホイまたはハスバのまたはヤマバの歯を本質的に有する歯車

3/08 ... もっぱらまたは本質的に、軸との接続をはずすことができ、常に歯車どうしかみ合っている歯車をもつもの

このグル - プにおいては、歯車どうしのかみ合いをはずすことが可能である歯車は、もしそれが逆転のみに用いられるならば、考慮に入れない。[8]

3/083 ... 半径方向に動かされるか、あるいは軸方向に制御されるクラッチ部材をもつもの、例、スライディングギ - をもつもの [5]

3/085 ... 2 つ以上の出力軸をもつもの [5]

3/087	…歯車の配置に特徴をもつもの (F16 H3/083,F16H3/085 が優先) [5]	3/52	…遊星平歯車からなるもの
カウンタ - 軸を数える場合に、逆転カウンタ - 軸は、もしそれが逆転のためのみに用いられるならば、考慮に入れない。[5]		3/54	…中心歯車のうちの 1 つが内歯歯車で他の一方が外歯歯車であるもの
3/089	…一方が入力軸で他方が出力軸である一対の平行な軸上に、全てのかみ合う歯車が支持されているもので、カウンタ - 軸を構成要件としないもの [5]	3/56	…両中心歯車が太陽歯車であるもの
3/091	…単一のカウンタ - 軸を含むもの [5]	3/58	…その各々が 2 つ以上の、相互にかみ合う遊星歯車からなる数組の遊星歯車装置をもつもの
3/093	…2 つ以上のカウンタ - 軸をもつもの [5]	3/60	…逆転のみのための伝動装置
3/095	…カウンタ - 軸間のトルクの均等な分配を補償する手段をもつ [5]	3/62	…3 つ以上の中心歯車をもつ伝動装置 (F16H3/68-F16H3/78 が優先)
3/097	…入力と出力軸が同一軸上に整列されるもの [5]	A	ラヴィニヨ - 式遊星歯車機構
3/10	…根本的な特徴として、1 つ以上の一方向クラッチをもつもの	Z	その他
3/12	…クラッチに組み込まれていない同期のための手段 (同期クラッチは F16 D23/02 )	3/64	…多数の歯車列からなり、その駆動力が常に全部の列を通過し、各々の列は他の列を駆動するために 1 つしか結合のないもの
3/14	…逆転のみのための伝動装置	3/66	…1 つの列から他の列への駆動力が通過しない多数の歯車列からなるもの
3/16	…歯車どうしのかみ合いをはずすことが可能な歯車および軸との接続をはずすことができて常に歯車どうしでかみ合っている歯車の両者を本質的にもつもの	A	二連式遊星歯車機構
このグループにおいては、歯車どうしのかみ合いをはずすことが可能である歯車は、もしそれが逆転のみに用いられるならば、考慮に入れない。[8]		B	三連式遊星歯車機構
3/18	…逆転のみのための歯車装置	Z	その他
3/20	…もっぱらまたは本質的に、歯車どうしのかみ合いをはずすために動かすことができる歯車を用いるもの	3/68	…遊星歯車が伝動装置の主軸と交さる軸をもち、ハスバまたはウオ - ムであるもの
このグループにおいては、歯車どうしのかみ合いをはずすことが可能である歯車は、もしそれが逆転のみに用いられるならば、考慮に入れない。[8]		3/70	…伝動装置の中心軸が遊星歯車の周囲の内部にあるもの
3/22	…軸方向にのみシフトできる歯車をもつもの	3/72	…第 2 駆動装置をもつもの、例、連続して速度を変えるための調整モ - タをもつもの
3/24	…駆動軸と被駆動軸が同軸であるもの	A	調整モ - タを有するもの
3/26	…および 2 つ以上の付加軸	Z	その他
3/28	…付加軸が主軸と同軸なもの	3/74	…作動できる変速部材や調整部材を用いない複合体、例、摩擦力または他の力を自由に作用させることによって決定される変速比をもつもの
3/30	…駆動軸と被駆動軸が同軸でないもの	A	調整要素としてポンプを用いるもの
3/32	…および付加軸	Z	その他
3/34	…軸方向のみ以外にシフトできる歯車をもつもの	3/76	…多数の変速比を得るために形成されたまたは配列された歯を有する遊星歯車をもつもの、例、ほとんど無限に可変なもの
3/36	…径の異なる 1 組の同軸の歯車のうちのいずれかとかみ合うことができる 1 つの歯車をもつもの	3/78	…これらの伝動装置への同期機構の特別な応用
3/38	…同期かみ合い装置をもつもの	無端可撓部材による回転運動伝達用伝動装置	
3/40	…逆転のみのための伝動装置	7/00	無端可撓部材による回転運動伝達用伝動装置 (可変変速比をもつ回転伝達機構または逆転機構に特有のもの F16H9/00; 無端可撓体、例、ベルト、チェ - ンそれ自体 F16G )
3/42	…複数の変速比を得るために作られまたは配置された歯をもつ歯車をもつもの、例、ほとんど無限に可変なもの	A	伝動状態を監視するもの
3/44	…遊星運動をする歯車があるもの	Z	その他のもの [ 無端伝動装置 ]
A	自転車用変速機	7/02	…ベルトをもつもの ;V ベルトをもつもの
B	副変速機構として用いるもの	A	タイミングベルトをもつもの
Z	その他	Z	その他のもの [ ベルト伝動装置 ]
3/46	…遊星歯車によって連結された、ただ 2 つの中心歯車を有する伝動装置 (F16 H3/68-F16H3/78 が優先)	7/04	…ロ - プをもつもの
3/48	…単一の遊星歯車または 1 組のかたく連結された遊星歯車をもつもの	7/06	…チェ - ンをもつもの
3/50	…遊星円すい歯車からなるもの	7/08	…ベルト、ロ - プまたはチェ - ンの張力変更手段 (可調整構造のプ - リ F16H55 /52 )
		A	板バネを用いるもの
		B	チエンスリッパ -
		Z	その他のもの

7/10	・・・プ - リの軸線の調節によるもの	Z	その他のもの
7/12	・・・アイドルプ - リの調整	9/20	・・・ プ - リの両方のフランジが調整可能なもの
A	テンションプ - リに関するもの	9/22	・・・ ロ - プ専用のもの
B	テンションスプロケットに関するもの	9/24	・・・チェ - ン、歯車付きベルト、リンク状のベルトを使用するもの、そのような伝動装置に特に適合したチェ - ンまたはベルト（歯付きベルト F16G1/28; リンク状の V ベルト F16G5/18, 歯付き V ベルト F16G5/20）
C	テンションクラッチ	9/26	・・・遊星運動をする部材をもつもの
D	・速回り防止に関するもの	その他の摩擦式回転運動伝達用伝動装置	
E	・ブレ - キとの運動に関するもの	13/00	回転部材間の摩擦による、一定変速比をもつ回転運動伝達用伝動装置（可変変速比をもつ回転運動伝達用または逆転運動用に特有のもの F16H15/00）
F	・プ - リの選択に関するもの	13/02	・・・遊星運動をする部材がないもの
G	・プ - リの移動に関するもの	13/04	・・・ボ - ルをもつもの、または同じ作用をするロ - ラをもつもの
Z	その他のもの	A	スタ - 形
7/14	・・・原動または従動プ - リの調節	B	平行な軸をもつもの
A	原、従動軸に関するもの	C	・外転式
B	スプロケットロ - ラに関するもの	D	・・・円錐車をもつもの
Z	その他のもの	E	・・・溝車、サンドイッチ車をもつもの
7/16	・・・原動または従動軸を調整しないもの	F	・内転式
7/18	・ベルト、ロ - プまたはチェ - ンの案内または支持手段（プ - リの構造 F16H55/36）	G	平行でない軸をもつもの
A	ベルト、ロ - プに関するもの	H	・円錐車のみからなるもの
B	チェ - ンに関するもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	13/06	・・・遊星運動をする部材があるもの
7/20	・・・ロ - ラまたはプ - リの取り付け	13/08	・・・ボ - ルをもつものまたは同じ作用をするロ - ラをもつもの
7/22	・ベルト、ロ - プまたはチェ - ンのシフタ	A	遊星運動をする部材が振れ回りをしないもの
7/24	・ベルト、ロ - プまたはチェ - ンの装架用の装置	B	・・・遊星運動をする部材と外輪との間に可撓リングを有しないもの
9/00	無端可撓部材による可変変速比をもった回転運動伝達用または逆転伝動装置（回転運動を伝達する変速または逆転伝動装置の制御 F16H59/00-F16H63/00; 無端可撓体、例、ベルト、チェ - ンそれ自体 F16G）	C	・・・遊星運動をする部材がロ - ラであるもの
9/02	・・・遊星運動をする部材のないもの	D	・・・ロ - ラの自転軸と公転軸とが平行なもの
9/04	・・・ベルト、V ベルトまたはロ - プを用いるもの（歯付きベルト F16H9/24; 可調整構造のプ - リ F16H55/52）	E	・・・ロ - ラが中実直円柱
9/06	・・・段プ - リに係合するもの	F	・・・ロ - ラが中空直円柱
A	選択式の段調車変速	G	・・・ロ - ラが多段円柱形のもの
B	シフト式の段調車変速	H	・・・ロ - ラがたる形のもの
Z	その他のもの	J	・・・ロ - ラの自転軸と公転軸とのなす角が斜めなもの
9/08	・・・円すい形ドラムに係合するもの（F16H9/12 が優先）	K	・・・ロ - ラの自転軸と公転軸とのなす角が垂直なもの
9/10	・・・半径方向に作動するベルト搬送部材をもつプ - リに係合するもの	L	・・・遊星運動をする部材がボ - ルであるもの
9/12	・・・ベルトがベルト支持部材を介せず直接プ - リの対向するフランジに係合しており、相対的に軸方向調整可能な部材よりなるプ - リに係合しているもの	M	・・・ボ - ルの自転軸と公転軸とが平行なもの
A	可変プ - リ単体のもの	N	・・・ボ - ルの自転軸と公転軸とのなす角が垂直なもの
B	可変プ - リ間にベルトを掛けたもの	P	・・・遊星運動をする部材と外輪との間に可撓リングを有するもの
Z	その他のもの	Q	遊星運動をする部材が振れ回りをするもの
9/14	・・・調整可能な円すい形部品から組み立てた 1 個だけのプ - リを用いるもの	Z	その他のもの
9/16	・・・ともに調整可能な円すい形部品から組み立てた 2 個のプ - リを用いるもの	13/10	・・・部材間に圧力をおよぼす手段
9/18	・・・各プ - リの 1 個だけのフランジが調整できるもの	A	遊星運動をする部材があるもの
A	遠心力によるもの	Z	その他
B	油圧によるもの	13/12	・・・磁力によるもの
		13/14	・・・機械的に圧力を自動変更するためのもの
		A	遊星運動をする部材があるもの

	Z	その他	15/48	・遊星運動をする部材があるもの
15/00		回転部材間の摩擦による可変変速比をもった回転運動伝達用または逆転用伝動装置（回転運動を伝達する変速または逆転伝動装置の制御 F16H59/00-F16H63/00）	15/50	・連続的な変速比をもつ伝動装置
			15/52	・一定の有効径の軸架された部材が他の部材の異なる部分と共動するもの
15/01		・回転部材間の摩擦媒体として磁化性粉末または液体を用いることに特徴のあるもの [2]	A	遊星運動部材がそろばん形のもの〔両円錐面の、回転中心から等しい距離で他の部材と接するもの〕
15/02		・遊星運動をする部材がないもの	B	遊星運動部材がコ - ン形のもの
15/04		・連続的な変速比をもつ伝動装置	C	・出力伝動板をもつもの〔キャリアから直接出力するものでないもの〕
15/06		・一定の有効径の軸架された部材 A が部材 B の異なる部分と共動するもの	D	・キャリアから入力し、外輪から出力するもの
15/08		・部材 B が平らまたは平らに近い摩擦面をもつもの	E	・コ - ン形遊星部材が 2 つ 1 組で垂鈴形をなすもの
15/10		・2 部材の軸線が交さまたは横切るもの	F	遊星運動部材が、双円錐形のもの
	A	2 つの部材 B の摩擦面の間に部材 A があるもの	G	遊星運動部材がボ - ル形のもの
	Z	その他	H	遊星運動部材と接する他の部材が、凹状の摩擦面をもつもの
15/12		・1 つまたはそれぞれの部材が 2 重になったもの、例、伝動状態を良好にするため、または軸受に加わる反力を減少するためのもの	Z	その他
15/14		・部材の軸線が平行または平行に近いもの	15/54	・2 つの部材がリングまたは両部材間に圧入された無端の可撓部材によって共動するもの
15/16		・部材 B が円すい形の摩擦面をもつもの	15/56	・不連続または段階的な変速比をもつ伝動装置
15/18		・外側に摩擦面をもつもの	19/00	本質的に歯車または摩擦部材のみからなり、無限に続く回転運動を伝達することができない伝動装置（間欠駆動部材を用いたもの F16H27/00-F16H31/00; ロ - プまたは昇降または牽引のための複滑車 B66D3/00）
15/20		・部材 B の摩擦面に部材 A の外側リムが垂直または垂直に近い状態で共動するもの	19/02	・回転運動と往復運動を相互に変換するためのもの
	A	部材 B が両側に円錐形摩擦面をもつもの	A	回転運動体と可撓部材との組み合わせ
	Z	その他	B	・非座屈チエ - ンを用いるもの
15/22		・部材の軸線が平行または平行に近いもの	C	・帯ばねを用いるもの
	A	部材 B が複数の円錐形摩擦面をもつもの	D	・回転運動体に対する可撓部材の巻きかけまたは固定
	B	2 つの部材 B の摩擦面の間に部材 A があるもの	E	・往復運動体に可撓部材が接するかまたは近接するもの
	Z	その他	F	・往復運動体に対する可撓部材の固定
15/24		・内側に摩擦面をもつもの	G	・回転運動体の構造またはそのケ - シングへの取り付け
15/26		・部材 B が回転軸線を中心とする球状摩擦面をもつもの	H	・複数の可撓部材を用いるもの
15/28		・外側に摩擦面をもつもの	J	・可撓部材の張力を調整するもの
15/30		・内側に摩擦面をもつもの	K	・往復運動体の運動制御
15/32		・部材 B の摩擦面が、回転軸線を中心とする円弧および直線以外の曲線の回転体の表面として形成されるもの	L	往復運動体に取り付けられた摩擦輪を軸の回りにもつもの
15/34		・凸状の摩擦面をもつもの	M	往復運動体と軸との間に遊星運動する部材をもつもの
15/36		・凹状の摩擦面をもつもの、例、凹形のトロイド面	N	摩擦口 - ラを直線軸上に押し付けることにより往復運動させるもの
15/38		・2 つの部材 B に対向する凹形トロイド面間に部材または部材 A を調整可能に設けたもの	P	・摩擦口 - ラの摩擦面がほぼ円筒形のもの
15/40		・2 つの部材が軸架されないボ - ルまたは一定の有効径の口 - ラによって共動するもの	Z	その他
15/42		・2 つの部材がリングまたは両部材間に圧入された無端の可撓部材によって共動するもの	19/04	・ラックを用いたもの
15/44		・有効径が一定でない 2 つの部材が直接相互に共動するもの	A	曲線形または枠形ラック
15/46		・不連続または段階的な変速比をもつ伝動装置	B	可撓性ラック
			C	ラック体の両面にラック歯を有するもの
			D	円柱部材の軸方向にラック歯を有するもの
			E	複数のラックを有するもの

F	可変ギア比ラック・ピニオン	21/36	・・・揺動連接棒がないもの、例・エビス イックリック平行運動、スロットとク ランクによる運動
G	ラックを直線方向にガイドするもの		
H	ラックが回転運動しながら直線運動 するもの	21/38	・・・一時的にエネルギーを蓄積する手段を もつもの、例・中立死点位置を越え るようになったもの
J	複数のピニオンを有するもの		
K	ピニオンの支持	21/40	・・・回転運動と振動の相互変換用
L	ウオ - ムを有するもの	21/42	・・・行程の調節が可能なもの
M	噛み合いの逃げ	21/44	・・・振動または往復運動の伝達または相互 変換をするもの
N	噛み合いの保持		
Z	その他		
19/06	・・・無端可撓部材を用いるもの		
19/08	・・・回転運動と振動を相互に変換するもの		
レバ - , リンク , カムまたはねじおよびナットによる機 構により運動を伝達または変換する伝動装置			
21/00	主としてリンクまたはレバ - のみからな り、滑動部をもつか、またはもたない伝 動装置 ( F16H23/00 が優先 )		
21/02	・・・2 またはそれ以上の独立をして動く部 材の運動を 1 つの運動に結合するもの		
21/04	・・・案内機構、例・直線運動用 ( 製図機用 B43L )	21/46	・・・3 次元的に運動するもの
21/06	・・・希望により働かなくし得るもの	21/48	・・・回転運動伝達用
21/08	・・・往復運動のロッドを作動位置の外に押 し出すことによるもの	21/50	・・・回転運動と往復運動の相互変換用
21/10	・・・全運動が平面または平面に平行なもの	21/52	・・・回転運動と振動の相互変換用
		21/54	・・・振動または往復運動の伝達または相互 変換をするもの
A	軌跡、緩急運動に特徴があるもの	23/00	揺動板伝動装置 ; 傾斜クランク伝動装置
B	・・・案内溝		
C	・・・直線運動	23/02	・・・揺動部材の位置の変更により行程を調 整するもの ( F16H29/04, F16H33/10 が 優先 )
D	・・・変位拡大・縮小	23/04	・・・非回転揺動部材をもつもの
E	伝動係脱	23/06	・・・往復運動体に枢着された滑動体をもつ もの
F	増力機構		
G	複数入出力	23/08	・・・連接棒で往復運動部材に連結されたも の
H	バネ利用	23/10	・・・平らな表面のある回転揺動板をもつも の
Z	その他		
21/12	・・・回転運動伝達用	25/00	主としてカム、カム従動体およびねじお よびナットによる機構のみからなる伝動 装置
21/14	・・・クランク、偏心輪、または類似の部材 が回転部材に固定され他の部分に設 けた軌道に案内されるもの		
21/16	・・・回転運動と往復運動の相互変換用	A	カム軸のトルク調整
21/18	・・・クランク装置、偏心輪装置	Z	その他
21/20	・・・行程を調整するもの ( 調整可能なク ランクまたは偏心輪 F16C3/28; 調整 可能な連接棒 F16C7/06 )	25/02	・・・2 またはそれ以上の独立して動く部材 の運動を 1 つの運動に結合するもの
A	偏心輪利用	25/04	・・・回転運動伝達用
B	ねじ軸利用	25/06	・・・両回転部材に設けた軌道に案内される 中間部材をもつもの
C	カム利用	A	中間部材がボ - ルであるもの
Z	その他	Z	その他
21/22	・・・各クランクまたは偏心輪に 1 つの連 接棒および案内スライドをもつもの	25/08	・・・回転運動と往復運動の相互変換用 ( F16 H23/00 が優先 )
21/24	・・・他にリンクまたは案内のないもの	25/10	・・・行程の調節が可能なもの ( 調整できる カム F16H53/04 )
21/26	・・・トグル作用をもつもの	25/12	・・・回転の軸線に沿って往復運動するもの 、例・らせん溝と自動反転をもつ伝動装 置 ( 自動反転をしないねじ機構 F16 H25/20 )
21/28	・・・カムまたは付加的案内をもつもの		
21/30	・・・口 - リングコンタクトをする部材 をもつもの	A	回転体の外周にカム面をもつもの
21/32	・・・枢着されたリンクまたは腕だけか らなる付加的部材をもつもの	B	・・・カム面が交差ねじのカム溝
21/34	・・・各クランクまたは偏心輪に 2 または それ以上の連接棒をもつもの	C	・・・中間部材をもつもの
		D	回転体の端面にカム面をもつもの
		Z	その他

25/14	・回転の軸線に垂直に往復運動するもの (F16H21/36 が優先)	M	・ねじ軸に係合する密封体をもつもの
25/16	・回転運動と振動の相互変換用	N	ねじ機構の異物除去
A	回転体の外周にカム面をもつもの	Z	その他
B	回転体の端面にカム面をもつもの		間欠駆動部材をもつ伝動装置
Z	その他	27/00	フリ - ホイル部材をもたない間欠機構, 例・ゼネバ機構(周期的に速度比が変わ る回転伝動装置 F16H35/02; 衝撃継ぎ手 F16D5/00; 時計作動用脱進機 G04B15 /00)
25/18	・振動または往復運動を伝達または相互 変換をするもの	27/02	・往復動または振動を伝達する 1 つ以上 の部材をもつもの
A	往復運動を往復運動に伝達するもの	A	回転駆動部材に固定したピンが、従 動部材のスロットに係合して、往復 動させる
B	振動を振動に伝達するもの	Z	その他
Z	その他	27/04	・連続回転を間欠回転運動に変換するも の
25/20	・ねじ機構(自動反転するもの F16H25 /12)	A	パラレルカムを用いるもの
A	複数のねじ軸をもつもの	B	グロバィダルカムを用いるもの
B	モ - タ・ねじ軸直結型	Z	その他
C	大径ナットをもつもの	27/06	・駆動ピンが従動体のスロットに係合す る機構, 例・ゼネバ機構
D	遊星ねじ付きナットをもつもの	27/08	・原動歯車が欠歯歯車になっているもの
E	ねじ軸が進退するものまたはナット を駆動するもの	27/10	・離脱式の伝動部材によって得られ、グ ル - プ F16H27/06 または F16H27/08 の機構と組み合わせられまたは組み合わ されないもの
F	往復運動体またはねじ軸のガイド及 びガタつき防止	29/00	間欠駆動部材をもつ回転運動伝達用伝動 装置, 例・フリ - ホイル作用をもつもの (フリ - ホイル F16D41/00)
G	微粗動送りするもの	29/02	・一方の軸と振動または往復動する中間 部材の間にあって両方の軸とともに回 転しないもの (F16H29/20, F16H29/22 が優先)
H	往復運動体またはねじ軸の停止機構	29/04	・伝達比の変更が一方の軸に設けたクラ ンク、偏心輪、揺動板またはカムの調 整によってなされるもの
J	往復運動体を自動的に反転させるも の	29/06	・同心の軸をもち、環状の中間部材が 調整可能のクランクまたは偏心輪に 支持され、かつまわりを動くもの
K	過負荷の吸収または防止のための機 構	29/08	・伝達比の変更が振動連結部材の運動通 路、ピボットの位置または有効長さの 調整によりなされるもの
Z	その他	29/10	・伝達比の変更が間欠駆動部材の直接操 作によりなされるもの
25/22	・共動する部材の間に球、ロ - ラまた は同様の部材をもつもの: この部材 に専用する要素	29/12	・回転する原動および従動部材の間にあ るもの (F16H29/20, F16H29/22 が優先)
A	循環式ボ - ルねじ	29/14	・伝達比の変更が間欠駆動部材とは別の 停止案内部材の調整によりなされるも の
B	・ボ - ルを循環させるための手段	29/16	・伝達比の変更が回転部材の軸線間の距 離の調整によりなされるもの
C	・循環路がナットの一部に組み込 まれるもの	29/18	・間欠駆動部材が一方の回転部材とと もに回転しながら、ほぼ半径方向の 案内に沿って滑動するもの
D	・循環路がリタ - ンチュ - プであ るもの	29/20	・間欠作用部材がウオ - ム、ねじ、または ラックの形になっているもの
E	・循環路がナットのエンドブレ - ットに設けられたもの	29/22	・自動変速するもの
F	非循環式ボ - ルねじ	31/00	フリ - ホイル部材または他の間欠駆動部 材をもつその他の伝動装置 (F16H21/00 , F16H23/00, F16H25/00 が優先; 自動変 更機構を伴う伝動装置, 例・周期的に作 用する逆転装置はその特定のグル - プを 参照)
G	・ボ - ル保持器をもつもの	A	ラチエツト送り
H	差動ボ - ルねじ	B	爪車の噛み合い
J	往復運動体の停止機構		
K	ガタつき防止		
L	ボ - ル自体に特徴のあるものまたは ボ - ル間に間隔体をもつもの		
M	ボ - ルねじのねじ溝に特徴のある もの		
Z	その他		
25/24	・この機構に専用する要素, 例・ねじ, ナット (F16H25/22 が優先)		
A	ねじ軸に特徴があるもの		
B	ナットに特徴があるもの		
C	・早送り可能なもの		
D	・ねじ軸に係合するピンをもつもの		
E	・摩耗を考慮したもの		
F	・静圧型のもの		
G	・ナットの移動体への支持, 固定		
H	ねじ機構のガタつき防止		
J	ねじ機構の潤滑		
K	ねじ機構の冷却		
L	ねじ機構の密封		

C	往復運動を間欠回転運動に変換するもの	35/08	・静止位置から動く部分上にある部材の調整用
D	・往復運動体がシリンダであるもの	35/10	・過負荷の吸収または過負荷による破損の防止のための配列または装置（回転伝達用継ぎ手 F16D）
E	振動を間欠回転運動に変換するもの		
F	間欠回転運動部材が端面にピンをもつもの	A	歯車伝動用
G	直線刻み送り	B	・弾性歯車を用いるもの
H	磁力を利用したもの	C	摩擦伝動用
J	過回転防止	D	巻き掛け伝動用
K	エスケ - プメント機構をもつもの	E	ねじ伝動用
Z	その他	F	たわみ継手を利用するもの
33/00	エネルギーの蓄積および放出を繰り返すことを基礎とする伝動装置	G	ラチェット継手を利用するもの
33/02	・機械的アキュムレ - タをもつ回転伝動装置、例・重量物、ばね、間欠的に接続するフライホイール	H	すべり継手を利用するもの
A	フライホイールを利用	J	シャ - ピンを利用するもの
B	ばねを利用	K	リンクの過負荷の吸収（例・スラスト方向の過負荷吸収、曲げ方向の過負荷吸収）
Z	その他	L	過負荷、軸の破断の検出
33/04	・速度比を変更できる回転運動伝達装置であって自動調節するもの	Z	その他
33/06	・本質的にばね作用を基礎とするもの（ラチェット滑り継ぎ手 F16D7/04）	35/12	・遅延効果をもつ伝達装置（振動または衝撃緩和一般 F16F）
33/08	・本質的に慣性を基礎とするもの	35/14	・2 つだけの安定した位置をもつ機構、例・一定の角度をもつ位置で作用するもの
33/10	・ジャイロスコ - プ作用をもつもの、例・揺動板、傾斜クランクを含むもの	35/16	・数学の公式に従う関係で運動する機構（計算操作が機械的になされる装置 G06 G3/00）
33/12	・原動部材がともに運動抵抗の大きい従動部材に別に連結しているもの、例・コンスタンチネスコ伝動装置	35/18	・回転部材に用いるための回転装置、例・軸系（内燃機関の始動装置 F02N）
33/14	・調節用質量に影響される遊星部材をもつもの	37/00	グル - プ F16H1/00-F16H35/00 に分類されない機械的伝動装置の組み合わせ（機械的伝動装置と流体クラッチまたは流体伝動装置との組合せ F16H47/00; 自動車のアンダー - ドライブまたはオ - バードライブの応用、自動車の差動装置との組み合わせ B60K）
33/16	・質量はそれ自身の自由運動をもち、または流体より成るもの	A	微粗動操作
33/18	・質量の動きが制限されているもの	Z	その他
33/20	・本質的に慣性を基礎とする、回転運動と往復運動または振動の相互変換のためのもの	37/02	・本質的に歯車伝動装置または摩擦伝動装置だけからなるもの
35/00	その他の特殊な機能的特徴をもった伝動装置または機構	A	摩擦車と歯車からなるもの
A	変速、定速機構をもつもの	B	摩擦車とベルト、チエ - ンからなるもの
B	正逆回転機構をもつもの	C	歯車とベルト、チエ - ンからなるもの
C	逆転防止機構をもつもの	P	・CVT 変速装置と直列に歯車を組み合わせるもの
D	増力機構またはトルク変換機構をもつもの	Q	・CVT 変速装置と並列に歯車を組み合わせるもので、条件に応じて CVT 変速装置と歯車のいずれかの経路を選択するもの
E	二軸回転または揺動回転機構をもつもの	R	・CVT 変速装置と並列に歯車を組み合わせるもので、常に CVT 変速装置と歯車の両方の経路を用いるものおよび Q に含まれないもの
F	一方向回転を往復運動に変換するもの	F	摩擦車と歯車とベルト、チエ - ンからなるもの
G	往復運動を一方向回転に変換するもの	G	浮動リングギヤをもつもの
H	動力伝達停止機構またはロツク機構をもつもの	Z	その他
Z	その他	37/04	・歯車伝動装置だけで組み合わせたもの（F16H37/06 が優先）
35/02	・周期的に速度比が変わる回転運動を伝達するためのもの（周期的に操作する変速機構は適切なグル - プを参照）	37/06	・複数の駆動軸または被駆動軸をもつもの ; 2 つ以上の中間軸にトルクを分配するための装置をもつもの
A	カムを用いるもの（非円形歯車によるもの）	A	PTO 軸をもつもの
B	巻き掛け伝動装置を用いるもの	B	1 入力を複数出力にするもの
C	偏心歯車を用いるもの	C	・2 出力にするもの
Z	その他		
35/06	・支持部分の間の相対的移動を許容して悪影響を防ぐように設計された伝動装置（F16H1/26,F16H1/48 が優先）		

	D	2 入力を 1 出力にするもの	39/28	.... 回転する部材の中に形成された流体室をもつもの
	E	2 入力を 2 出力にするもの	39/30	.... 静止した部材の中に形成された流体室をもつもの
	F	首振りアイドラをもつもの	39/32	..... 回転子によって支持された移動羽根をもつもの
	G	入力、出力間の手動切換機構をもつもの	39/34	... 1 つの軸上の回転子が他の軸上の回転子と共動するもの
	Z	その他	39/36	.... 歯車形のもの
37/08		... 差動歯車をもつもの	39/38	.... 押し除けねじポンプ形のもの
37/10		.... 中間軸の両端にもつもの	39/40	... 水力の差動歯車装置、例 .2 つの出力のための相互に連結した流体室を備えた回転入力ハウジングをもつもの
37/12		・主として歯車または摩擦伝動装置、リンクまたはレバ - およびカムまたは前記 3 つの形式のうちの少なくとも 2 つ以上からなる伝動装置 ( F16H21/14,F16H21/28,F16H21/30 が優先 ; 歯車または摩擦伝動装置またはカム伝動装置で、単なる付加的なレバ - またはリンクをもつものは主たる伝動装置の適当なグループを参照 )	39/42	.. ポンプおよびモ - タが異なる形式のもの
	A	回転部材の周縁付近に入力または出力のための支点を有する	41/00	流体動力形の回転流体伝動装置 ( 流体伝動装置のみの制御 F16H61/38; 流体動力学型の流体継ぎ手またはクラッチ F16D33/00 ) [5]
	Z	その他	41/02	・管路によって連結されたポンプおよびタ - ビンをもつもの
37/14		.. 2 つ以上の別個に動く部材の運動を 1 つの運動に合成するもの	41/04	・結合されたポンプタ - ビンユニット
37/16		.. 駆動または被動部材がその軸線上で回転または振動し、さらに往復動するもの	41/22	.. 選択的に作用する多くの流体動力ユニットから成る伝動方式、例 . 充てん、排出または機械的クラッチによって作動または作動しないもの
流体伝動装置 [3]			41/24	・細部
39/00		容積形のポンプおよびモ - タを用いた回転流体伝動装置、すなわち回転ごとにあらかじめ決められた容量の流体を通すもの ( 流体伝動装置のみの制御 F16H61/38; 容積型ポンプ群をもつ流体継ぎ手または流体クラッチ F16D31/00; もち上げまたは推進装置に応用したもの B66F ) [5]	A	翼車の支持、一方向クラッチ・軸受の取付け
39/01		・空気伝動装置 ; 大気圧以下の圧力で作動する伝動装置 ( 空気ハンマ - B25D9/00 ) [2]	B	ハウジング、ドライブブレ - ト、シャフト、ピニオン、フライホイ - ル等の取付けまたは構造
39/02		・液体ポンプと離れた液体モ - タをもつもの	C	トルクコンバ - タの運転状態の検知 [ 作動油に関するもの 41/30 ]
39/04		・ 1 つのユニットに結合された液体モ - タおよびポンプをもつもの	Z	その他
39/06		.. ポンプおよびモ - タが同じ形式のもの	41/26	.. 機能に関係ある翼車または管路の形状
39/08		... ポンプおよびモ - タの各々が 1 つの主軸とシリンダの中を往復運動するピストンとをもつもの	41/28	.. 製作に関すること、例 . 翼の付属品
39/10		.... 伝動装置の主軸線の周囲でかつ主軸線と平行またはほぼ平行に配置されたシリンダをもつもの	41/30	.. 漏れ、潤滑、冷却、冷媒の循環に関すること
39/12		..... 静止したシリンダをもつもの	A	漏れ
39/14		..... 回転シリンダブロックまたはシリンダ支持部材に支持されたシリンダをもつもの	B	潤滑
39/16		.... 伝動装置の主軸に垂直に配置されたシリンダをもつもの	C	冷却、油温制御
39/18		..... ピストンがシリンダの外端において接続されているもの	D	油の循環または充てん、異物の除去
39/20		..... ピストンがシリンダの内端において接続されているもの	E	油圧または油量の制御、例 . キヤビテ - ション防止 [ 伝動機能に関連した制御 ,61/64 ]
39/22		... 伝動装置の主軸線と同心の回転体として形成された流体室をもつもの	F	オイルポンプの構造または駆動手段
39/24		.... 回転押し除け部材をもつもの、例 . 軸方向または半径方向に動いて可動密閉部材となる羽根をもつもの	Z	その他
39/26		... 回転体として形成されない流体室または伝動装置の主軸線と偏心した回転体として形成される流体室をもつもの	41/32	・作動流体の選択 ( 化学に関するものは適切なクラスを参照 )
			43/00	その他の流体伝動装置、例 . 振動する入力または出力をもつもの [2]
			43/02	・圧力波により作動される流体伝動装置 [2]
			45/00	回転運動伝達用流体伝動装置と継手またはクラッチとの組み合わせ ( F16H41/22 が優先 ; 車両の駆動系のクラッチと変速伝動装置との関連制御 B60W10/02,B60W10/10 ) [2]
	A	ポンプおよびモ - タを用いた伝動装置とクラッチの組合せ		
	B	流体トルクコンバ - タとクラッチの組合せ		



C	・流体トルクコンバ - タの入力側又は出力側に一つのクラッチを配したものの	47/07	・2 個以上の伝動流体回路を用いるもの (F16H47/10 が優先) [2]
D	・流体トルクコンバ - タの入力側又は出力側に複数のクラッチを配したものの	47/08	・機械的伝動装置が遊星運動する部材を備えている形式のもの
E	・流体トルクコンバ - タに対して直列及び並列にクラッチを配したものの	A	歯車装置の配列
F	・クリ - プ防止	B	・オ - バ - ドライブ機構を有するもの
Z	その他	C	・機械的伝動経路と並列に流体伝動経路を有するもの
流体トルクコンバ - タの作動状態を変更する目的のクラッチは後の部分に關係する		D	・トルクコンバ - タの複数の翼車が出力手段として機能するもの、例、タ - ビン及びステ - タがそれぞれ歯車装置と結合されて動力を伝達できるもの
45/02	・流体動力形流体伝動装置を橋絡する機械的クラッチをもつもの (トルクコンバ - タ - のロックアップクラッチの制御 F16H61/14)	E	電気信号を利用した制御
C	クラッチ本体に特徴があるもの	F	油圧信号を利用した制御
D	・遠心クラッチを有するもの	G	慣性流体継手
X	クラッチの細部 (クラッチフェ - シング、ピストン等)	Z	その他 [47/06E-K が優先]
Y	・ダンパ - に特徴があるもの	47/10	・2 個以上の伝動流体回路を用いるもの [2]
Z	その他	47/12	・流体と相互に作用し合う羽根をもち軌道運動をする部材 [2]
47/00	機械的伝動装置と流体クラッチまたは流体伝動装置との組み合わせ (車両の駆動系のクラッチと変速伝動装置との関連制御 B60W10/02 及び B60W10/10) [2]	48/00	差動伝動装置 (差動伝動装置の冷却と潤滑 F16H57/04) [6,2012.01]
47/02	・流体伝動装置が容積形のもの	このグル - プに分類する場合は、相反する指示がない限り、分類はすべての適切な箇所に付与される。[2012.01]	
A	流体伝動装置と歯車装置の相互の配列	48/05	・相互に連結された複数の差動装置を有するもの [2012.01]
B	・機械的伝動経路と並列に流体伝動経路を有するもの	48/06	・遊星運動をする歯車装置を有するもの [6]
C	制御 [61/00 にも付与する]	48/08	・遊星円錐歯車装置を有するもの [6]
D	細部、例、構成部材の支持または取付け、油路の配置または構成、シ - ル等	48/10	・遊星平歯車装置を有するもの [6,2012.01]
Z	その他	48/11	・互いに噛み合う遊星ピニオンを有するもの [2012.01]
47/04	・機械的伝動装置が遊星運動する部材を備えている形式のもの	48/12	・遊星運動をする歯車装置を有しないもの [6,2012.01]
A	流体伝動装置と遊星歯車装置の相互の配列	48/14	・カムを有するもの [6]
B	・機械的伝動経路と並列に流体伝動経路を有するもの	48/16	・フリ - ホイ - ルを有するもの [6]
C	・差動機能を有するもの	48/18	・流体伝動装置を有するもの [6]
D	電気信号を利用した制御	48/19	・関連した 2 つのクラッチからなるもの [2012.01]
E	電気信号を使わない制御、例、油圧制御、機械的手段による操作	48/20	・差動動作を抑制または差動動作に影響を及ぼすための装置、例、固定装置 [6,2012.01]
Z	その他	48/22	・摩擦クラッチまたはブレ - キを用いるもの [6]
47/06	・流体伝動装置が流体動力形のもの	48/24	・かみ合い式のクラッチまたはブレ - キを用いるもの [6]
A	歯車装置の配列	48/26	・流体作用を用いるもの、例、粘性クラッチ [6]
B	・機械的伝動経路と並列に流体伝動経路を有するもの	48/27	・内部作動式の流体圧力を用いるもの、例、内部ポンプ型 [2012.01]
C	電気信号を利用した制御 [61/00 にも付与する]	48/28	・自動ロック式または自己制動式の歯車装置を用いるもの [6,2012.01]
D	油圧信号を利用した制御 [61/00 にも付与する]	48/285	・軸が互いに平行に配置されたヘリカルギヤまたはウォ - ムを有する、自己制動式で互いに噛み合う歯車をもつもの [2012.01]
E	操作レバ - による機械的な操作	48/29	・軸が互いに直交配置されたヘリカルギヤまたはウォ - ムを有する、自己制動式で互いに噛み合う歯車をもつもの [2012.01]
F	変速用クラッチの構造及び係合力、係脱等に関する調整	48/295	・力増幅のために複数の手段を用いるもの [2012.01]
G	始動、停止時の処置及び異常、故障の発見と対応	48/30	・外部から作動可能な手段を用いるもの [6,2012.01]
H	インテグレーション機能を有するもの		
J	油路の配置、漏れ、潤滑、冷却		
K	細部、例、軸受の配置、軸及び歯車の支持、ハウジング構造等		
L	無段変速機と、流体継手またはトルクコンバ - タの組合せ		
Z	その他		

48/32	…流体圧アクチュエータを用いるもの [2012.01]		A	軸等への取り付けに特徴のあるもの
48/34	…電磁氣的または電氣的アクチュエータを用いるもの [2012.01]		B	・溶接により一体化したもの
48/36	・意図的に出力間に回転数差を発生させることを特徴とするもの [2012.01]	55/18	Z	その他のもの
48/38	・構造の細部（差動装置と入出力シャフトからなる外部ケ－シング F16H57/037） [2012.01]	55/20		…バックラッシュを除去する特別の装置
48/40	…回転するデフケ－スに特徴を有するもの [2012.01]	55/22		……かさ歯車用
48/42	…入力軸に特徴を有するもの、例．ドライブピニオンの取付け [2012.01]	55/24		…交さした軸をもつ伝達装置用、特にウォ－ム、ウォ－ム歯車（かさ歯車、クラウン歯車、ハスバ歯車 F16H55/17）
49/00	その他の伝動装置	55/26		…バックラッシュを除去する特別の装置
A	磁力を利用した伝動装置	55/28		…ラック
Z	その他	55/30		…バックラッシュを除去する特別の装置
伝動装置または機構の細部				…鎖車（特に自転車に適用されるもの B62M）
51/00	伝動機構のレバ－（軸、ボ－デン機構、クランク、偏心輪、軸受、枢着、クロスヘッド、コネクティングロッド F16C; 操縦レバ－ G05G）		A	軸等への取り付けに特徴のあるもの
51/02	・調節できるもの		C	騒音・振動を防止するもの
53/00	伝動機構のカムまたはカム従動体、例．伝動機構のためのロ－ラ（軸、ボ－デン機構、クランク、偏心輪、軸受、枢着、クロスヘッド、コネクティングロッド F16C; 往復ピストン液体機関に特に適合したカム F03C1/30）	55/32	D	サイレント・チエ－ン用鎖車
53/02	・1 回転ごとに 1 往復する単軌道カム；このようなカムをもったカム軸	55/34	Z	その他のもの
A	カム片の軸への取り付けに特徴のあるもの	55/36		・摩擦部材（摩擦表面 F16D69/00）
B	材料に関する特徴			…調節できない摩擦円盤
Z	その他			…プ－リ（調節装置に本質的な特徴をもつもの F16H55/52）
53/04	…調整できるカム		A	取り付けに特徴のあるもの
53/06	・カム従動体（F16H53/08 が優先）	55/38	C	給油できるもの
53/08	・多軌道カム、例．数回転ごとに 1 往復するもの；このようなカムに専用するカム従動体		E	モ－タプ－リ、歯車又は変速装置内蔵プ－リ
55/00	運動伝達用の歯または摩擦面をもつ要素；伝動機構用のウォ－ム、プ－リまたは綱車（ねじおよびナットによる伝動装置のもの F16H25/00; 軸、ボ－デン機構、クランク、偏心輪、軸受、枢着、クロスヘッド、コネクティングロッド F16C; チェ－ン、ベルト F16G; リフトまたは索引装置用プ－リ、ブロック B66D3/04） [4]	55/40	G	平ベルトと V ベルトの兼用プ－リ
55/02	・歯のあるもの、ウォ－ム	55/42	H	弾性又は振動減衰を備えている構造
55/06	…材料の選択；材料の固有の性質に影響を与えるための歯をもつものまたはウォ－ムの処理の用途 [3]	55/44		
55/08	…歯形 [3]	55/46		
A	円弧歯形歯車	55/48	Z	その他
Z	その他	55/49		…粘着性を増す手段または方法（一般 F16D69/00）
55/10	…構造的に簡単な形状の歯、例．ピン、球のような形状をしたもの [3]	55/50	A	タイミングベルト用プ－リ
55/12	…分離できる部分から組み立てられた本体またはリムをもつもの [3]	55/52	Z	その他のもの
A	積層歯車	55/54		…スポ－クをもつもの（F16H55/48 が優先）
Z	その他のもの	55/56		…薄板からなるプ－リ
55/14	…弾性または振動減衰を備えている構造（F16H55/06 が優先；軸をもっている車輪またはリムの弾性継ぎ手 F16D3/50 ,F16D3/80） [3]	57/00		…板金プ－リ
55/16	…歯だけにに関するもの [3]	57/01		…分割プ－リ
55/17	…歯車（ウォ－ムホイール F16H55/22; 鎖車 F16H55/30） [3]	57/02		…全体または一部分が非金属材料、例．プラスチックからなるもの（F16H55/38,F16H55/42,F16H55/46 が優先）
				…V－ベルトプ－リに本質的な特徴 [2]
				…ロ－プ・プ－リに本質的な特徴があるもの
				…調節できる構造のプ－リまたは摩擦円盤
				…軸受部分が半径方向に調節できるもの
				…軸受部分が相対的に軸方向に調節できるもの
				伝動装置の一般的な細部（ねじおよびナットによる伝動装置の細部 F16H25/00; 流体伝動装置の細部 F16H39/00 -F16H43/00） [1,2012.01]
				・伝動装置の要素の摩耗や応力の監視、例．メンテナンスのきっかけのため [2012.01]
				・歯車箱；その中に伝動装置を取り付けるもの [1,2012.01]

このグル - プに分類する場合は、相反する指示がない限り、分類はすべての適切な箇所に行われる。[2012.01]

- 57/021      ..軸の支持構造、例、仕切り壁、軸受の留め孔、軸受付きの壁やカバ - [2012.01]
- 57/022      ...動力伝達装置の軸や軸受の調整（遊星歯車をもたない歯車装置の軸の不整列を補償するための特別な手段 F16H1/26; 遊星歯車装置の軸の不整列を補償するための特別な手段 F16H1/48）[2012.01]
- 57/023      ..伝動装置箱中への歯車または軸の取付けや据え付け、例、組立のための方法または手段 [2012.01]
- 57/025      ..伝動装置箱の支持、例、トルクア - ム、または他の装置への取付けのための道具（車両の動力伝達装置の取付け B60K17/00）[2012.01]
- 57/027      ..伝動装置箱の通気のための手段、例、エアブリ - ザ、を特徴とするもの [2012.01]
- 57/028      ..振動や騒音の低減の手段を特徴とするもの [2012.01]
- 57/029      ..伝動装置箱の密封手段、例、気密性の改善、を特徴とするもの [2012.01]
- 57/03        ..伝動装置箱の補強手段、例、リブ、を特徴とするもの [2012.01]
- 57/031      ..伝動装置箱のカバ - や蓋を特徴とするもの [2012.01]
- 57/032      ..使用される材料を特徴とするもの [2012.01]
- 57/033      ..シリ - ズ化された伝動装置箱、例、同じ設計思想でサイズ違いがあるもの、あるいは標準化されたユニットの組合せを用いた伝動装置箱 [2012.01]
- 57/035      ..無端可撓部材を用いた動力伝達装置のための伝動装置箱 [2012.01]
- 57/037      ..差動伝動装置を収納するための伝動装置箱（差動伝動装置の回転ケ - ス F16H48/00）[2012.01]
- 57/038      ..傘歯車伝動装置を収納するための伝動装置箱（F16H57/037 が優先）[2012.01]
- 57/039      ..ウォ - ム伝動装置を収納するための伝動装置箱 [2012.01]
- 57/04        ..潤滑または冷却に関して特徴があるもの（静圧形伝動装置の潤滑または冷却の制御 61/4165）[1.2010.01]
- B        デフアレンシヤル、ベベルギア、ウォ - ムギアに関するもの
- C        チエ - ン、ベルトに関するもの
- D        遊星歯車、ロ - ラに関するもの
- E        給排油及びオイルレベルの構造に関するもの
- F        濾過、鉄粉吸着に関するもの
- G        冷却、加熱、断熱に関するもの
- H        ミツシヨンケ - スに関するもの
- J        ..油の捕捉、案内、通路 [例、案内板]
- K        ..軸中部が通路
- L        ..歯車自体の構造 [例、案内溝]
- M        ..シフトフオ - ク用
- N        ..油浴、かきあげ潤滑
- P        ..オイルレベルの調節
- Q        ..軸受の潤滑
- Z        その他のもの
- 57/05        ..チェ - ンのもの（コンベヤ - 用 B65G45/08）

57/08        ..遊星運動をする部材をもった伝動装置

57/10        ..ブレ - キ装置

57/12        ..バックラッシュの調節または除去のための装置で他に分類されないもの [2]

- A        2 系統での回転伝達によるもの
- B        制動によるもの
- C        別の回転力の付与によるもの
- D        ギヤ抜け防止のもの
- E        作動が電気、油圧によるもの
- Z        その他のもの

回転運動を伝達する伝動装置の制御 [5]

(1) サブクラス B60W のタイトルの後の注に注意すること。

(2) グル - プ 59/00 から 63/00 において、歯車箱内部に位置するクラッチは、伝動装置の構成部分とみなす。[5]

(3) グル - プ 59/00 から 63/00 において、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる。[5]

“最終出力要素”は、変速比を設定するために動かされる最終要素、すなわち 2 つの力伝達手段、例えば逆転アイドル歯車、歯車群、カップリングスリ - プ、流体クラッチに应用されたピストン；間の結合を達成するものを意味する。

“機構”は、単一要素またはそれに代わる一連の要素から構成される運動学的連鎖を意味し、運動学的連鎖の各点の位置は連鎖のどの他の点の位置からも誘導されるので、そのため運動学的連鎖を構成する複数の要素の一つの要素の上の一点に与えられた位置に対し、運動学的連鎖を構成する要素または一連の要素の上の他の各々の点の唯一の位置が存在することを意味する。

“最終出力機構”は、最終出力要素を含む機構を意味する。

“作動機構”は、その動きが相互接触により他の機構の動きの原因となる機構を意味する。

“最終作動機構”は、最終出力機構を作動する機構を意味する。

(4) グル - プ 61/00 に個々に包含される特徴の組み合わせと、グル - プ 59/00 とグル - プ 63/00 の一つまたは両者により、別々に包含される特徴の組み合わせは、グル - プ 61/00 に分類される。[5]

(5) グル - プ 59/00 とグル - プ 63/00 により、別々にカバ - される特徴の組み合わせは、グル - プ 63/00 に分類される。[5]

(6) グル - プ 59/00 から 63/00 に分類するとき、注 (4) 及び (5) による分類では特定されず、サ - チに有用な情報と考えられる制御入力または伝動装置の種類も分類してよい。このような必須でない分類は、「付加情報」として付与されるべきである。例、制御される伝動装置の種類についてはサブグル - プ 61/66 から選択し付与され、制御入力についてはグル - プ 59/00 から選択し付与される。[8]

59/00        回転運動を伝達するための変速あるいは逆転伝動装置のための制御入力 [5]

59/02        ..選択装置 [5]

59/04        ..変速比選択装置 [5]

59/06        ...変速比が無段であるもの [5]

59/08        ..変速範囲選択装置 [5]

59/10        ...レバ - を含むもの [5]

59/12        ...押しボタンを含むもの [5]

59/14        ..入力トルクまたはトルク要求に関するもの [5]

59/16        ..トルクの動力測定 [5]

59/18        ..アクセルペダルの位置に依存するもの [5]

59/20        ...キックダウン [5]

59/22        ...アイドル位置 [5]

59/24        ..スロットル開度に依存するもの [5]

59/26	・圧力に依存するもの [5]
59/28	・・・ガスタ - ピンのガス圧 [5]
59/30	・・・吸入マニホ - ルド真空圧 [5]
59/32	・・・内燃機関の過給機圧 [5]
59/34	・燃料供給に依存するもの [5]
59/36	・入力速度に関するもの [5]
59/38	・伝動装置要素の速度 [5]
59/40	・・・出力軸速度 [5]
59/42	・・・入力軸速度 [5]
59/44	・機械の速度に依存するもの ( F16H59/46 が優先 ) [5]
59/46	・複数の速度間の比較に依存するもの [5]
59/48	・入力加速度に関するもの [5]
59/50	・入力機械の状態に関するもの、例、ドア、または安全ベルトの位置 [5]
59/52	・機械の重量に依存するもの、例、バスの乗客に基づく重量の変化 [5]
59/54	・ブレ - キからの信号に依存するもの、例、パ - キングブレ - キ [5]
59/56	・主クラッチからの信号に依存するもの [5]
59/58	・舵取り装置からの信号に依存するもの [5]
59/60	・入力周囲状態に関するもの [5]
59/62	・大気圧 [5]
59/64	・大気温度 [5]
59/66	・道路状態、例、傾斜、滑り易さ [5]
59/68	・入力伝動装置状態に関するもの [5]
59/70	・確立された変速比に依存するもの [5]
59/72	・油の特性に依存するもの、例、温度、粘性 [5]
59/74	・入力原動機のパラメ - タに関するもの ( F16H59/14 が優先 ) [5]
59/76	・運転中のシリンダ - 数 [5]
59/78	・温度 [5]
61/00	回転運動を伝達するための変速あるいは逆転伝動装置の制御機能 [5]
61/02	・用いられる信号に特徴のあるもの [5]
61/04	・滑らかな変速比シフト [5]
61/06	・流体圧の変化率を制御することによるもの [5]
61/08	・タイミング制御 [5]
61/10	・シフトヒステリシスを調整するもの [5]
61/12	・機能不調または機能不調の可能性を検知するもの、例、フェイルセーフ ( 静圧形伝動装置の制御における 61/4192 ) [5,2010.01]
61/14	・トルクコンパ - タのロックアップクラッチの制御 [5]
61/14 601	・電氣的制御に特徴があるもの
A	タイミング制御
B	ロックアップクラッチの係合阻止制御
C	変速段に関連したクラッチの制御
D	・領域補正
E	変速時のクラッチの制御
F	・変速時のクラッチのオン・オフ制御
G	クラッチ操作に伴うトルコン内圧又はライン圧の制御
H	クラッチの係合方法；係合力制御
J	スリップクラッチの制御

K	無段変速機に関連したクラッチの制御
L	故障・異常時の対応；誤操作・誤動作の防止
P	制御回路等の細部
Q	・学習
R	・制御方法の特徴
Z	その他のもの
61/14 602	・油圧による制御に特徴があるもの
A	タイミング制御
B	ロックアップクラッチの係合阻止制御
C	変速段に関連したクラッチの制御
D	・領域補正
E	変速時のクラッチの制御
F	・変速時のクラッチのオン・オフ制御
G	クラッチ操作に伴うトルコン内圧又はライン圧の制御
H	クラッチの係合方法；係合力制御
J	スリップクラッチの制御
K	無段変速機に関連したクラッチの制御
L	故障・異常時の対応；誤操作・誤動作の防止
P	制御回路等の細部、例、油路の配置
Q	・切換弁の制御手段
R	・形状記憶合金等を用いるもの
S	・遠心弁を用いるもの
T	・ステ - タ反力を用いるもの
U	・油の循環の油圧回路の昇温防止
W	・クラッチ部に制御弁又は油路を設けたもの
X	・シ - ル
Z	その他のもの
61/16	・好ましくない状態中で、シフトを禁止するもの ( F16H61/18 が優先 ) [5]
61/18	・意図的でない、あるいは安全でないシフトを防ぐもの ( 最終出力機構の構造上の特徴 F16H63/30 ) [5]
61/20	・伝動装置のクリ - プを防ぐもの [5]
61/21	・エンジンブレ - キの制御を与えるもの [7]
61/22	・ロッキング ( F16H63/34 が優先 ) [5]
61/24	・感覚を与えるもの、例、選択を可能にすること [5]
61/26	・最終作動機構のための運動の発生あるいは伝達 [5]
( 1 ) 選択装置のみから成る運動の発生または伝達は、グル - プ 59/00 に分類される。 [5]	
( 2 ) 最終出力機構の一部分の場合、運動の発生または伝達は、グル - プ 63/00 に分類される。 [5]	
61/28	・最終作動機構の少なくとも一つの運動が非機械的な力により起こされるもの、例、パワ - アシストされるもの [5]
61/30	・・・液圧モ - タ自体 [5]
61/32	・・・電動モ - タ自体 [5]
61/34	・一つが予選択運動のためのものであり、一つがシフト運動のためのものである二つの機構を含むもの ( F16H61/36 が優先 ) [5]
61/36	・少なくとも一つの運動がケ - ブルにより伝達されるもの [5]
61/38	・流体伝動装置のみの制御 [5]

61/40	… 静圧形（伝動装置の変形を含むもの F16H39/02, F16H39/04）[5, 2010.01]	61/439	… 中立位置の制御, 例. 斜板の中立位置への手段（中立弁やシャットオフ弁を用いたもの F16H61/4069）[2010.01]
61/4008	… 回路圧の制御 [2010.01]	61/44	… 複数の運転中のポンプまたはモ - タユニットをもつもの [5]
61/4017	… 高圧回路の制御, 例. リリ - フ弁による超過油圧の防止 [2010.01]	61/444	… 運転中のポンプまたはモ - タユニットの数の変更によるもの [2010.01]
61/4026	… 低圧回路の制御 [2010.01]	61/448	… タンデムポンプまたはモ - タのために回路を制御するもの [2010.01]
61/4035	… 流量の制御 [2010.01]	61/452	… 複数のポンプまたはモ - タを選択的に制御したもの, 例. 直列または並列の切換 [2010.01]
61/4043	… 高圧回路と低圧回路をバイパスする弁に関連する制御 [2010.01]	61/456	… 複数のポンプ間またはモ - タ間におけるトルクまたは速度のバランスを制御したもの（静圧形差動装置 F16H48/18）[2010.01]
61/4052	… 弁が可変絞り機能を有するもの, 例. オリフィス弁 [2010.01]	61/46	… 出力要求による自動調整 [5, 2010.01]
61/4061	… 方向切換弁に関連する制御, 例. 給水導管を横断する切換弁（斜板を用いて前後進の切換を行うもの F16H61/438）[2010.01]	61/462	… 目標変速比を達成するもの [2010.01]
61/4069	… 中立制御に関連する弁, 例. シャットオフ弁（斜板の中立位置への手段 F16H61/439）[2010.01]	61/465	… 目標入力回転数を達成するもの [2010.01]
61/4078	… 油圧回路と外部または補機との流体の交換 [2010.01]	61/468	… 目標入力トルクを達成するもの [2010.01]
61/4096	… アキュムレ - タを用いたもの [2010.01]	61/47	… 目標出力回転数を達成するもの [2010.01]
61/4104	… フラッシング, 例. フラッシング弁や排出手段への接続によるもの [2010.01]	61/472	… 目標出力トルクを達成するもの [2010.01]
61/4131	… タンクからの吸引による流体の交換, 例. オイルパン [2010.01]	61/475	… 目標パワ - を達成するもの, 例. 入力パワ - または出力パワ - [2010.01]
61/4139	… 補充または清掃用のポンプ, 例. 補充用チャ - ジポンプ [2010.01]	61/478	… 過負荷防止, 例. 高圧を限定するもの [2010.01]
61/4148	… 開回路 [2010.01]	61/48	… 動圧形 [5]
61/4157	… 制動装置の制御, 例. モ - タがポンプとして作動するときのポンプのオーバー - ラン防止 [2010.01]	61/50	… 完全に充填された作動回路を保持して, 作動回路中の流体が流れ, 勢い, または反作用の変化によって制御されるもの [5]
61/4165	… 冷却または潤滑の制御 [2010.01]	61/52	… 羽根の位置の変更によるもの [5]
61/4174	… 通気孔の制御, 例. 捕捉した空気除去 [2010.01]	61/54	… 軸方向に位置を変更する羽根車によるもの [5]
61/4183	… 振動または騒音の防止または減少, 例. キャビテーション防止 [2010.01]	61/56	… 羽根の角度を変更するもの [5]
61/4192	… 機能不調または機能不調の可能性があることを検知するもの, 例. フェイルセ - フ [2010.01]	61/58	… 羽根車間の機械的接続の変更によるもの [5]
61/42	… 可変出力または容量を備えているポンプまたはモ - タの調整装置を含むもの [5, 2010.01]	61/60	… フリ - ホイルクラッチだけを用いたもの [5]
61/421	… 電気水力学的制御手段を用いたモ - タ容量の制御, 例. ソレノイド弁を用いたもの [2010.01]	61/62	… 羽根車間の接続に変速伝動装置またはクラッチを用いたもの（F16H45/02, F16H61/60 が優先）[5]
61/423	… 油圧制御手段を用いたモ - タ容量の制御 [2010.01]	61/64	… 作動回路中の流体量を変更することによって制御されるもの [5]
61/425	… 電気アクチュエ - タを用いたモ - タ容量の制御 [2010.01]	61/66	… 無段変速伝動装置に特に適したもの（F16H61/38 が優先; 連続的に速度を変えるために第 2 駆動装置をもつ遊星歯車伝動装置 F16H3/72）[8]
61/427	… 機械的な制御手段を用いたモ - タ容量の制御, 例. レバ - やペダルを用いたもの [2010.01]	61/662	… 無端可撓部材を有するもの [8]
61/431	… 電気水力学的制御手段を用いたポンプ容量の制御, 例. ソレノイド弁を用いたもの [2010.01]	61/664	… 摩擦伝動装置 [8]
61/433	… 油圧制御手段を用いたポンプ容量の制御 [2010.01]	61/68	… 有段伝動装置に特に適したもの [8]
61/435	… 電気アクチュエ - タを用いたポンプ容量の制御 [2010.01]	61/682	… 駆動力の遮断があるもの [8]
61/437	… 機械的な制御手段を用いたポンプ容量の制御, 例. レバ - やペダルを用いたもの [2010.01]	61/684	… 駆動力の遮断がないもの [8]
61/438	… 前後進の切換の制御, 例. 斜板の制御（方向切換弁を用いたもの F16H61/4061）[2010.01]	61/686	… 遊星歯車を持つもの [8]
		61/688	… 二つの入力があるもの, 例. クラッチによる二つのトルク伝達経路の一つを選択 [8]

- 61/70 ・ひととために配置された変速伝動装置，すなわち，直列に配置された別個の変速歯車列を持つもの，例．レンジ型またはオ - パ - ドライブ型変速伝動装置，に特に適したもの [8]
- 63/00 回転運動を伝達するための変速あるいは逆転伝動装置の制御出力 [5]
- 63/02 ・最終出力機構自体；最終出力機構のための作動手段 [5]
- 63/04 ・一つの最終出力機構が一つの最終作動機構により作動されるもの [5]
- 63/06 ・…最終出力機構が無数の位置をもつもの [5]
- 63/08 ・…複数の最終出力機構が一つの最終作動機構により作動されるもの [5]
- 63/10 ・…最終作動機構が一連の独立した運動の径路をもち，各運動の径路は一つの最終出力機構のみと関連するもの [5]
- 63/12 ・…二つ以上の径路の運動が同時に起こるもの [5]
- 63/14 ・…最終出力機構が最終作動機構の繰返し運動によって継続的に作動されるもの [5]
- 63/16 ・…最終出力機構が最終作動機構の前進運動によって継続的に作動されるもの [5]
- 63/18 ・…最終作動機構がカムを含むもの [5]
- 63/20 ・…最終作動機構が二つの異なった径路を運動することにより各最終出力機構は予選択され次いで運動するもの，例．シフトゲ - トにより案内されるもの [5]
- 63/22 ・…最終出力機構が最終作動機構により同時に作動されるもの [5]
- 63/24 ・…各最終出力機構が種々の最終作動機構のうち一つのみによって作動されるもの [5]
- 63/26 ・…最終出力機構のいくつかの運動が他の最終出力機構により起こされるもの [5]
- 63/28 ・…二つ以上の最終作動機構が同じ最終出力機構を作動するもの [5]
- 63/30 ・…最終出力機構の構造上の特徴 [5]
- 63/32 ・…ギアシフタ - ヨ - ク [5]
- 63/34 ・…ロッキングあるいは不作用のための機構 [5]
- 63/36 ・…インタ - ロッキング装置 [5]
- 63/38 ・…ディテント [5]
- 63/40 ・最終出力機構を作動するための信号以外の信号を含むもの [5]
- 63/42 ・…変速比表示装置 [5]
- 63/44 ・…補助伝動装置の制御ユニットへの信号 [5]
- 63/46 ・…歯車箱の外部にあるクラッチへの信号 [5]
- 63/48 ・…パ - キングブレ - キへの信号 [5]
- 63/50 ・…エンジンまたはモ - タ - への信号 [7]